

# あなたがあなたで あるために

## コラム 1

### 正直者は馬鹿を見る？

麻奈は、親に開いてもらった自分の銀行口座のオンラインサービスを利用しています。口座残高などをインターネットでチェックできるので便利です。これを利用するにはお客様番号とパスワードのほか、好きなスポーツチームや母親の誕生日など個人的なことについて登録をしておく必要があります。これは、オンラインサービスを安全に利用するため、オンラインサービスを使うときには登録したことが何であったかを答えなければなりません。しかし、しばらくして、麻奈は自分のフェイスブックやブログに、銀行に登録したことをすべて書いていたことに気づきました。そこで、フェイスブックとブログに書いたことのうち、そういうものだけを消すことにしました。

次の日に、彼女は友人たちにフェイスブックやブログの記事を消すのが大変だったことを話しました。しかし、友人の一人は麻奈に向かって、「なぜ銀行に本当のことを登録したの？」と言いました。銀行は麻奈の登録したことが本当かどうかチェックすることはないでしょうし、オンラインサービスを使いたければ麻奈はただ登録した内容だけをおぼえておけばよいだけなのです。それでも麻奈は、「本当のことを書けないなんて、おかしいな」と感じてしまいました。

### 私のプライバシーは誰のもの？

良明は、「情報」の授業の中でブログの作成やツイッターの利用を学びました。授業を担当した先生は「ネットであっても、正々堂々と自分の名前を使って意見を言うべきだ」と言っていたので、良明も本名そのままブログやツイッターを書いていました。しかし、授業も終わり、夏休みに入って、このままブログやツイッターを続けようとしたときに、そこに自分の本名が表示されるのはいやだなと感じました。そこで、自分の本名を消して、そのかわりに Yosshy というハンドルネームを使うことにしました。この作業を終えたあとで、彼はブログで、何をしたのかを報告しました。

しかし、彼と同じ授業をとっていたクラスメートの一人が、良明のブログに「正々堂々と本名で書けよ！」という書き込みをしてきました。そしてこのクラスメートは、自分のブログに、良明のブログとツイッターのリンクを張り、このリンク先のサイトの作者が良明であるということを書きました。結局、良明はブログもツイッターも全部消すことにしました。

## メールアドレスの使い分け

健人は中学 3 年生です。インターネットで自分についての情報を公開するようなことは、あまり好きではないのでブログもツイッターも、フェイスブックもしていません。ケータイのメールは家族や友人と連絡をとるのに便利なのでよく使っています。ただ、慎重な性格の健人は、うっかり間違った人にメールを出してしまわないように、家族との連絡にはショートメールを使い、友人や部活の仲間とはケータイメールで連絡をとり、その他の人とやりとりするときは G メールや Yahoo!メールのような無料のメールを使っています。

家族用のメールではいつも「これから帰る」とか「部活で遅くなる」といった決まり切った連絡をすることが多いです。友人とのメールでは、面白かったことや興味深かったことなど、友人に知っておいてもらいたいことをざっくばらんに伝えています。部活の仲間とのメールとなると、練習や試合の予定の連絡が中心で、特に後輩には命令するような感じのメールをよく送っています。その他の人とメールをするときは、なるべくていねいな言葉づかいをするように気をつけています。



1

---

<sup>1</sup> Image by netalloy in public domain from <http://openclipart.org/detail/102733/envelopes-by-netalloy>